



力が入ります Eボート大会

ふるさとを想い 熱く燃える夏 第16回 ふるさとまつり

連合渡御

7.27^土

時間 17:00~21:00
ところ 下妻市役所 千代川庁舎
予備日 7/28 (日)

【参加予定団体】

- 村岡はやし連
- 皆葉はやし会
- 原北友進会
- ゆきじ会
- 羽子みこし会
- 原新田新若会
- 原南部神輿会
- 諏訪神楽囃子保存会
- 宗道神社愛神会
- 鎌庭西囃子保存会
- 鎌庭青龍會
- 砂子青友会
- 本宗道宗任会

- 主催 / 下妻市ふるさとづくり推進協議会・ふるさとまつり連合渡御実行委員会
- 後援 / 下妻市・下妻市観光協会・JA 常総ひかり
- 協力 / 茨城県警察下妻警察署・茨城西南地方広域市町村圏事務組合下妻消防署
交通安全協会下妻支部・下妻市青少年相談員連絡協議会・ネットワークーしもつま



花ショウブが見ごろに

砂沼広域公園の観桜苑で、花菖蒲が6月中旬から下旬にかけて見ごろを迎えます。ぜひお出かけください。(入場無料)

【問い合わせ】
都市整備課 内線1722

発行 / 下妻市・総務部市長公室 ☎0296-43-2111
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22
印刷 / 坂入印刷所
URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>
E-mail info@city.shimotsuma.lg.jp
広報しもつまは、資源保護のための再生紙を使用しています。

防 災 力

高めよう

―災害から自分自身を守るために―



災害の恐怖 忘れていませんか？

平成23年3月11日 午後2時46分 東日本大震災発生
下妻市は震度5強を記録し、陥没した砂沼球場南側の護岸

自分自身を守るために ―自助―

日頃の防災意識が被害を最小限にします

災 害後は、食料や水がなかなか手に入らないことがあります。道路や交通事情によっては配給が届かないことも考えられます。食料や水は、家族全員が3日間自足できる量を用意しておきましょう。水は3日間で1人あたり9リットルが必要です。市でも備蓄用の毛布などを用意していますが、一人ひとりが避難生活を想定した準備をし、いざという時に何を逃げるのか準備しておくことが重要です。常備薬が必要な方など、特別な持ち出し物がある場合は特に注意

が必要です。また、家族の人数が多い場合などは、食料や水など備蓄する物品も多くなります。無理なく備蓄するには、通常購入する2倍の量の米や缶詰を購入し、半分使ったら、同じ量を買戻すことで、常に新鮮な食料を確保することができます。「そのうちやれば大丈夫…」と、防災対策はとかく後回しになりがちです。日頃から防災意識を高めておくことで、被害を最小限にとどめることができます。

避難生活に備えるために

「非常持出袋」の準備をしよう

災害時は、救援物資が届くまで約3日かかると言われています。いざという時に持ち出せるものを準備しましょう。

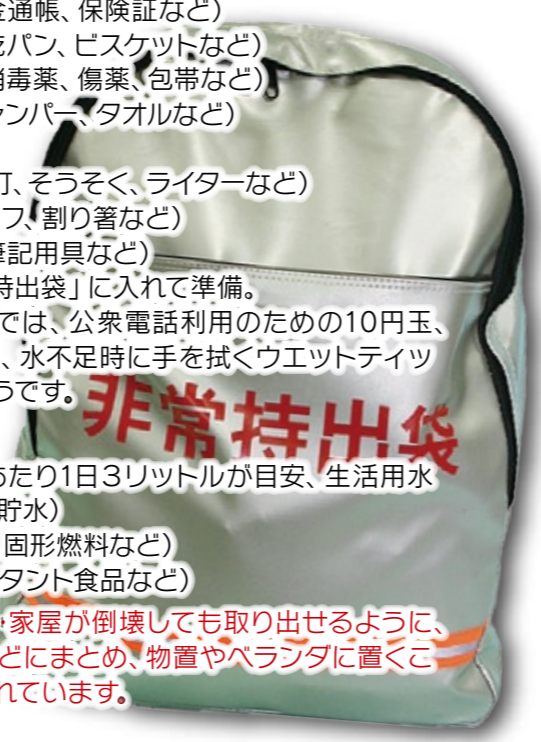
- 非常持出品
 - ①貴重品（印鑑、預金通帳、保険証など）
 - ②非常食品（缶詰、乾パン、ビスケットなど）
 - ③救急・衛生用品（消毒薬、傷薬、包帯など）
 - ④衣類（下着類、ジャンパー、タオルなど）
 - ⑤携帯ラジオ
 - ⑥照明器具（懐中電灯、ろうそく、ライターなど）
 - ⑦道具（缶切り、ナイフ、割り箸など）
 - ⑧その他（乾電池、筆記用具など）

⇒「非常持出袋」に入れて準備。
※阪神・淡路大震災では、公衆電話利用のための10円玉、荷物を運ぶ自転車、水不足時に手を拭くウエットティッシュが役立ったようです。

備蓄品

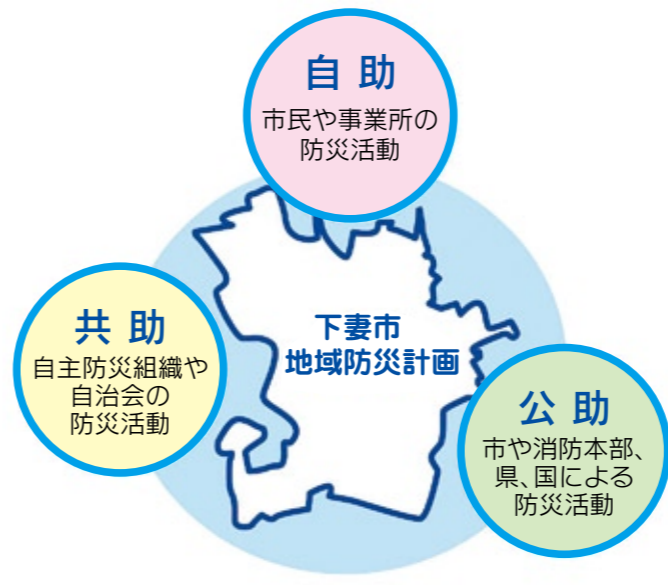
- ①水（飲料水は1人あたり1日3リットルが目安、生活用水は浴槽や洗濯機に貯水）
- ②燃料（卓上コンロ、固形燃料など）
- ③食料品（米、インスタント食品など）

■備蓄品保管場所…家屋が倒壊しても取り出せるように、頑丈なコンテナなどにまとめ、物置やベランダに置くことが望ましいとされています。



下妻市地域防災計画における防災の考え方

災害による危険への対応の原則は「自分の命は自分で守る」という「自助」の精神が重要であり、市民、自主防災組織、事業所、市行政などが、それぞれ役割を果たして防災対策や災害時の対応を図り、連携することが大切です。



市ホームページで、下妻市地域防災計画の詳細を見ることができます。

市 では大規模災害時、災害対策本部を設置し、自主防災組織や自治区と連携体制をとって活動を進めていきますが、発生直後は「自助」「共助」が重要になります。大災害時は行政の手がすぐには回らないことも想定されますので、市民の皆さんには自らの安全を自ら守る「自助」と、地域などで連携し合い、お互いを助け合う「共助」で対応をお願いします。

「自助」「共助」で対応を
下妻市では、東日本大震災の教訓を生かして、平成25年4月に「下妻市地域防災計画」を改訂しました。この計画では防災の考え方として、住民や自治会、自主防災組織、企業、行政などが役割を分担し、「自助・共助・公助」を受け持つための基本的な行動の内容を示しています。特に、災害時は何よりも「自分の命は自分で守る」という市民一人ひとりの防災意識が大切であることから、今回は「自助」「共助」の視点で防災・減災を考えます。

Interview

防災士 笠島 昇治さん
(高道祖)

陸上自衛官として、阪神・淡路大震災や新潟中越地震等に災害派遣の経験を持つ。平成22年に退官後、牛久市交通防災課危機管理室の危機管理監として勤務。現在、下妻市防災会議委員を務める。



「私」が陸上自衛隊で全国各地へ救助に赴いた経験から、災害が大きいほど「公助（自衛隊、警察、消防）」があてにできない状態になることをまず伝えたい。災害が大きいということは、市役所職員も被災し、また家族のこともあり、市民の皆様のところにはなかなか救援・救助に伺えない状況になります。そこで重要となるのが「自分のところは、自分で守る」という「自助」の心がけです。私の被災地での経験から皆様に準備していただきたいのは、身の回りの家具やテレビが倒れてきてケガをすることが多いため、家具の固定や安全な配置にすることです。まずは命を守ることが先決です。また、自分の食べ物、飲み水などを保管しておくことが重要です。

次に、家族で話し合いを持つことが大切です。避難所の確認に合わせて、具体的に避難所内の「どこ」に集まるかを決めておく。「池の前」など、より具体的にしておくことがポイントです。また、避難所まで実際に自分の足で歩いてみる。途中で大地震で倒れそうな塀や被災して渡れなくなる橋があるかも知れません。普段から「自助」の防災意識を持った小さな心がけが、自分を守る大きな味方になります。

災害用伝言ダイヤル

忘れてイナイ？ “171”

災害発生時には、NTT「災害用伝言ダイヤル」サービスを使用し、家族や友人の安否確認ができます。公衆電話や携帯電話からも利用可能です。

災害用伝言ダイヤル
「171」にダイヤルし、音声ガイダンスに従って操作。プッシュフォン・ダイヤルフォン・携帯電話でも利用可能。伝言は2日間保存される。

伝言を入れる時
171→1→市外局番()-()→伝言を入れる
※伝言を入れる人の電話番号 ※30秒以内

伝言を聞く時
171→2→市外局番()-()→伝言を聞く
※伝言を聞きたい人の電話番号



「花のまちしもつま」に咲いた満開の笑顔

5月26日、「小貝川フラワーフェスティバル2013」が開催され、200万本の色鮮やかなポピーが咲き誇るなか、小貝川ふれあい公園の花畑は、1万5千人の人出で賑わいました。



迫力ある舞を披露



辺り一面満開のポピー



下妻市観光大使で司会を務めた「江戸むらさき」さん



「しもんchu」も太鼓判のこだまスイカ

小貝川フラワーフェスティバル2013

5月19日、「第22回花とふれあいまつり・第17回鬼怒川流域交流Eポート大会」が開催されました。会場の鬼怒フラワーラインには約8,500人が集まり、満開のポピーを前に自然と笑顔がこぼれていました。



満開のポピーがお出迎え



優勝目指して漕ぐぞ!



バルーンアート、上手に作れたかな?



会場のごみ箱を作る大形小学校の児童たち

花とふれあいまつり・Eポート大会(鬼怒川)

Interview

上町第4自治区自主防災組織
会長 池田 靖彦さん
(下妻丁)



東 日本大震災を経験し、また近所で不審火の騒ぎがあったことなどから、「自分たちの地域は自分たちで守る」ということが必要だと感じ、自治区内の家庭や店舗を一軒一軒まわって理解を求め、平成24年5月に「上町第4自治区自主防災組織」を設立しました。

結成後は、「防災はまず地域から家庭から」の意識に立ち、地区内の建物ごとに「誰が、何人住んでいるか」を調査し、集めた会費で6箇所に消火器を設置しました。さらに、災害時に一時的に地区住民が集まれる場所として、地区内にある2箇所の広い駐車場を一時避難所に指定し、これらの情報を「地区マップ」にまとめて配布し、「いざ」という時に備えて隣近所の安否が確認できるよう、情報の共有を図りました。

4月7日に初めて行った防災訓練では、子ども会にも声をかけたこともあって約40名が参加し、下妻消防署や市役所消防交通課の協力を得て、消火器の使い方など初期消火や防災の心得を学びました。訓練を行うことで災害時の対処方法を身につけることができますし、会員一人ひとりが災害についてしっかりと考えることで自分たちの役割を認識することができます。今後もこれらの活動を継続し、万が一の場合、「命」を守るためには会員が共通意識を持って災害に立ち向かう姿勢を大切にしていきたいと思っています。

「防災はまず地域から家庭から」

自主防災組織を設立するための支援

地域で考え 地域で備える

自主防災組織結成事業 自主防災組織を設立しようとする自治区等に対し、設立までの経費の一部を補助します。

■対象経費…説明会の開催、普及啓発資料の作成、先進地調査、防災カルテ・防災マップの作成など

■助成額……1組織あたり3万円

資機材等整備事業 防災訓練などで必要となる資機材や備蓄食料の購入に要する経費の一部を補助します。

■対象経費…メガホン、消火器、救助用具、非常用持出袋や、備蓄食料の購入など

■助成額……1組織あたりの対象経費の2分の1以内(上限10万円)

問い合わせ 消防交通課 ☎内線1434

自主防災組織で災害に強いまちづくり

自分自身を守るために ー共助ー

災 害が起こった場合、市をはじめ防災関係機関「公助」は全力を注いで防災活動に取り組みますが、大規模な災害は火災や道路の寸断、建物の倒壊、電気・水道などのライフラインの停止により、十分な災害救援・救助活動が行えないことがあります。こうした事態に力を発揮するのが、市民の皆さんの初期消火、負傷者の救助などの自主的な防災活動です。

自主的な活動は、個人が単独で行うのではなく、地域の皆さんが協力し合って地域の安全・安心を守らなければなりません。現在、市内の自主防災組織は、55団体が結成されていますが、当市は茨城県内でも組織率が低く、大規模な災害に備え十分な体制とは言えません。そのような中、上町第4自治区では、平成24年5月に自主防災組織を結成し、防災訓練などを通じて、地域全体で防災意識を高めています。

自主防災組織の重要性を理解し、行動することで、災害に強いまちづくりができるはずですよ。

自主防災組織の役割

- 平常時…①防災訓練の実施 ②地域の安全点検 ③火気使用設備器具の点検 ④防災資機材の整備など
- 災害時…①火災の初期消火 ②負傷者の救出救護 ③情報の収集・伝達 ④避難誘導 ⑤避難所の運営など

※これらの活動は、自主防災組織の理想的なものです。この中でできるものから段階的に実践していくのも一つの方法です。



消防署員に消火器の使い方を教わる上町第4自治区の地区住民たち

瑞宝小綬章

小森 重信さん

元陸上自衛隊
東北補給処長

(72歳・平沼)



昭和40年に防衛大学校を卒業後、陸上自衛隊に入隊して以来、全国各地の駐屯地に勤務し、平成10年に宮城県仙台市で東北補給処長として退職までの34年間を自衛官として務められました。「全国各地を歩いてきた経験と丈夫な体を生かして、下妻市のお役に立てるよう地域での活動に励んでいきたいと思っております」。

旭日小綬章

初澤 智之さん

元市議会議員

(71歳・本城町)



昭和58年に下妻市議会議員選挙に初当選して以来、6期24年にわたり市議会の円滑な運営に尽力されました。在任中は市議会議長、農業委員会委員などを歴任され、市政発展に多大な貢献をされました。「このような章をいただいたのも皆様の温かいご指導ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。ありがとうございます」。

藍綬褒章

岩井 利夫さん

農林業センサス
調査員

(81歳・小島)



昭和27年に下妻市統計調査員として任命されて以来、61年間にわたり、農業センサスをはじめ国勢調査など多くの統計調査に従事し、その任務を確実に遂行されてきました。現在も豊富な知識と経験を生かし、他の調査員の模範となっています。「真面目に統計調査ができたのは、地域の皆様の協力があったのと感謝しています」。

瑞宝双光章

武山 拓さん

元茨城県警察
警部補

(71歳・高道祖)



昭和36年に筑波警察署（現つくば北警察署）地域課に警察官として勤務以来、県内8箇所の警察署で刑事などを経て、平成14年につくば北警察署警務課の警部補として退職までの41年間を警察官として務められました。「家内の全面的な協力があった仕事に励むことができました。家族の協力や職場の方々のご配慮に感謝いたします」。

平成25年春の栄典者
受章おめでとうございます

平成25年春の叙勲・褒章において、下妻市からは、旭日小綬章に1人、瑞宝小綬章に1人、瑞宝双光章に1人、藍綬褒章に1人の計4人の方々が栄誉に輝きました。受章されたみなさんをご紹介します。

温かい善意ありがとうございます



中河原会長(中右)と柴副会長(右)から生徒たちに防犯ブザーが手渡されました

5月23日、地域の子ども達が安心・安全に登下校できるようにとの思いを込めた「防犯ブザー」が、下妻市千代川建設業協会から千代川中学校の新生一年生に寄贈されました。



稲葉市長に寄附金を手渡す幹事の渡辺国男さん(右)

下妻小学校昭和12年度卒業生同窓会より寄附
4月25日、下妻小学校昭和12年度卒業生同窓会が会員の高齢化に伴い解散を決定し、会の予算残金を「市政発展のために使ってください」と18万6,637円を寄附いただきました。

都市間交流

浦安市環境フェアに参加「下妻の瓦チップでガーデニング」が好評

4月27日、28日の2日間、自然環境保護の重要性への理解を深めることを目的に「浦安市環境フェア」が浦安市役所周辺を会場に開催され、大規模災害時の相互応援協定で交流がある下妻市でも出展し、本市の環境への取り組みや自然を感じる地域の特産品をPRしました。

出展ブースでは、東日本大震災による災害がれきをリサイクルした「瓦チップ」を敷き詰めたミニガーデニングを紹介し、無料配布した「瓦チップ」のお試し品は多くの園芸愛好家に好評でした。さらに砂沼で実践されている「野生絶滅種シロガヤホシクサ保全事業」の取り組みなど環境保全活動の成果を紹介しました。

また、特産品や観光のPRでは、地ビール、納豆、野菜等の販売が好評で、青空市を通じて浦安市民と交流を深める良い機会となりました。



下妻市の出展ブースは多くの浦安市民でにぎわいました

地域活性化・企業誘致

三共貨物自動車株式会社「つくば下妻チルドセンター」が北大宝地区に新設されます

4月30日、三共貨物自動車株式会社と財団法人下妻市開発公社は、北大宝地区の旧大藤中学校（東部中学校の前身）跡地用地について売買契約を締結しました。

6月から建築工事に入る同社の「つくば下妻チルドセンター」は、今年11月末の稼働を予定し、北関東エリアの低温食品物流の集散拠点として、物流サービスをワンストップで実現する冷凍・冷蔵物流施設となる計画です。

同社は1944年に筑西市で創業し、現在は低温食品物流を主に手掛けている従業員385名、保有車輛数145台の会社で、「地域優先雇用制度」や障害者・高齢者の雇用、職業体験などに積極的に取り組んでいます。

市では、今後も雇用創出や地域活性化に向けて企業誘致に力を注いでいきます。



契約を取り交わした稲葉市長(左)と小倉社長(右)

選挙の投票区・投票所を見直しました

下妻市選挙管理委員会では、投票所のバリアフリー化、駐車スペースの確保、投票所までの遠距離区域の解消など、投票しやすい環境を整えるために、投票区・投票所の見直しを行いました。見直し後の投票区・投票所での選挙は、今年7月に執行予定の参議院通常選挙から実施します。投票所が変更になる地区の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。投票所が変更になる地区は、次のとおりです。

見直し後の投票所

変更になる地区	変更後の投票所
坂井・比毛・堀籠	大宝公民館
大宝・北大宝	大宝小学校
筑波島・数須・下田・貝越・中郷・宇坪谷	中郷ふるさとコミュニティセンター
江・関本下・平方	江公民館
二本紀・今泉・中居指	働く婦人の家
西古沢	下妻市保健センター
東古沢	山尻農村集落センター
袋畑・亀崎	豊加美市民センター
肘谷・樋橋	肘谷ふるさとコミュニティセンター
東鯨・西鯨	ふるさと交流館 リフレこかい
田下・下栗・鎌庭西・鎌庭東・新宿・鬼怒の一部	千代川庁舎ホール

※この表で記載した以外の地区は、投票所の変更はありません。



問い合わせ 下妻市選挙管理委員会（市総務課内） ☎内線1242



石島さんの説明に真剣な児童たち

下妻の農業の特色である「米作り」を体験し、地域への関心、自然や環境を考えようとする意欲を高めようと市内小学校で「田植え体験」が実施されました。

総上小学校では5月17日、2年生14人、5年生27人が、二本紀で農業を営む石島和美さんの指導のもと、田んぼに並んで、ひとつひとつ丁寧に手で苗を植えました。児童たちは裸足で田んぼに入ると、はじめは「ヌルヌルして気持ち悪い」などと騒いで動きづらそうでしたが、慣れるにつれて笑顔を見せ、みんなで協力しながら作業を進めていました。

秋には「稲刈り」「もみすり」の体験や「収穫祭」でのおにぎりパーティーが予定され、児童たちからは収穫を楽しみにする声が聞けました。

地域の特徴「米作り」への関心高める
市内小学校で田植え体験



ベルトをかけた稲葉市長と青木選手(中)、増田市議会議長(右)

フィリピンで4月20日に行われたボクシングWBCアジア・ライト級王座決定戦で新王者に輝いたプロボクサーの青木誠選手(結城市・34歳)が5月23日、母親が下妻出身であることから下妻市役所を初めて訪れ、チャンピオンベルトを披露しながら「これも地域の人達や後援者のおかげです」と感謝の言葉を述べ、「もっと強いボクサーを目指します」と今後の意気込みを語りました。

青木選手は20歳の時に、大阪のグリーンツダジムに入門し、その翌年にプロデビュー。通算戦績は14勝12敗2分けて、8月には防衛戦が予定され、稲葉市長は「期待しているので頑張ってもらいたい」と励ましの言葉を送りました。

もっと強いボクサーを目指します
WBCアジア王者・青木誠選手が下妻市役所を表敬訪問



力強い選手宣誓(千代川中・篠崎主将)



チーム全員で勝利の雄叫び(下妻中)



優勝メダルを受ける選手たち(下妻中)

第70回記念大会で「下妻中」が優勝

第70回記念為桜野球大会

第70回記念為桜野球大会が4月28日・29日、5月3日・4日の4日間、県西地区やつくば市から53中学校が参加し、柳原球場をメイン会場に52試合が開催されました。

開会式では、記念大会とあって下妻中学校吹奏楽部のマーチで全チームが入場行進し、千代川中学校の篠崎泰彰主将が「感謝の心を忘れず、中学球児らしく、正々堂々、元気よくプレーすることを誓います」と力強く選手宣誓を行いました。

5試合に勝ち、見事優勝をつかんだ下妻中学校の植木隼人主将は「練習してきた成果を出せた。この優勝におごらず、仲間と一緒に練習し、総体で全国大会出場を目指したい」と意欲を語り、13年ぶりの優勝をチーム全員で喜んでいました。

5月10日、日立市の森幸恵さんから、鬼怒フラワーライン(大形橋下河川敷)で元気に泳がせてほしいと「花と万人の会」(飯島順一会長)に、大小5匹の鯉のぼりが寄贈されました。

今回寄贈に至ったのは、5月5日の子どもの日に、茨城放送の「It'sきたかん」というラジオ番組で「県西・県南地区でたくさんの鯉のぼりが泳ぐ姿がめずらしい」との現地取材を飯島会長が受けた際、「鯉のぼりが風に乗って元気に泳ぐと、互いにこすれ合ったりして傷むんです。地域の方から提供を受けて続けているが、年々数が減ってきて困っている」と話したところ、レポーターから「この場で募集してみましよう」と提案され、急きょラジオの視聴者に呼びかけたことがきっかけとなりました。

寄贈された鯉のぼりは、早速、鬼怒フラワーラインに吊るされ、川風に乗って元気に泳ぐ姿を眺める飯島会長は「家の中で眠っている鯉のぼりがあんなに、ぜひ鬼怒フラワーラインで泳がせてもらいたい」と話していました。

日立市民から「鯉のぼり」寄贈

ラジオでの呼びかけで「鯉のぼり」届く



届いた鯉のぼりを手にする飯島会長



砂沼一面に広がる釣舟

へら鮎釣りの名所として名高い砂沼で、砂沼愛魚会(吉川正己会長)が5月12日、「第47回砂沼へらまつり」を開催し、関東一円から98名の太公望が集まりました。

朝5時から釣舟に乗り込んだ太公望たちは一斉に砂沼一面に広がって糸を垂らし、優勝目指して腕を競いました。競技は釣ったへら鮎の総重量を競い、午後2時の競技終了の花火を合図に引き上げてくる太公望の顔には、笑みもあれば、渋い表情も見受けられました。

今回優勝した酒井正哉さん(栃木県野木町・46歳)はへら鮎を8枚釣り上げ、総重量は7.2キログラム。「今日は出来過ぎ。人のいないところを狙ったのが良かった」と謙虚



最大は41.5センチメートルでした

に喜び、「砂沼は、昔なつかしい野釣りの雰囲気味わえる場所。是非また来たいです」と話してくれました。

へら鮎釣りのメッカ「砂沼」で太公望が腕を競う
第47回砂沼へらまつり



4月24日、きぬ駐在所の開所式が行われ、茨城県警察をはじめ、地元の防犯・交通安全ボランティア団体などから関係者約40名が参加しました。

きぬ駐在所は、宗道・大形・蚕飼の3つの駐在所が統合され、宗道駐在所の場所に、旧千代川村の全域を管轄する新たな「駐在所」として生まれ変わり、警察官が1名から3名体制に強化されました。

また、駐在所の延べ床面積は以前の宗道駐在所の約2倍となり、新たにコミュニティスペースが設置され、地域住民の相談スペースや地域コミュニケーションの場として「県民安全センター」の機能を持ち、地域住民との絆を深める千代川地区の安心・安全なシンボルとして大いに期待されます。

開所式では、下妻警察署の櫻井哲朗署長が「きぬ駐在所では、警察官が3名体制となることで、昼夜を問わないパトロールの強化や事件・事故に迅速な対応ができるメリットがある。地域の治安維持にしっかりと努めていきたい」と力強く語りました。

地域の安心安全の拠点が完成
きぬ駐在所開所式



リニューアルした「きぬ駐在所」



地域みんなで「きれいなまちづくり」

問い合わせ
市民協働課 ☎内線1313

これからは、魅力あるまちづくりのために、助け合いで生まれる「地域力」を高めましょう。

市民協働のまちづくり
市民みんなで、魅力ある市民協働のまちづくり
高めよう地域力ー魅力あるまちづくりのために

住民同士のつながりが薄れているといわれる今、私たち一人ひとりの力が、そして「地域力」が求められています。

「地域力」とは、市民や地域団体、企業をはじめとした地域を構成するみんなが、地域社会の問題について自ら認識し、さらにその他の組織との協働を図りながら、問題解決していくなど、魅力ある地域を創り上げていくための力のことを言います。

阪神淡路大震災の際、ほとんどの救助活動が地域住民の手で行われ、行政による救助活動には限界がある

ことが明らかになりました。また、高齢化による孤独死や核家族化による子育ての問題など、地域が抱える問題は多様化しています。こうしたことから、災害時はもちろん、地域の問題解決には「地域力」が必要と考えられます。

では、「地域力」を高めるためには、どのようにすればよいのでしょうか。

例えば、災害時に地域で助け合う体制を整えるなど、日頃から近所同士のふれあいを通して、信頼関係を築いておく必要があります。また、住民自身が、地域の抱える問題に対することと捉え、地域の助け合いによって解決していこうとすることが大切です。

“向こう三軒両隣”と言いますが、昔からある「声をかけ合い」「力を寄せ合い」「人を気づかい」ながら、地域の絆を創り上げていくことが重要です。

7月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

☐ 休館日

下妻市立図書館 ☎43-8811

● 貸出時間 平日：午前10時～午後7時
土・日・祝：午前9時～午後5時

※7月15日(祝)は、午前9時から午後5時まで閉館します。
※7月31日(水)は、館内整理日のため休館します。



POTを使い、1冊1冊を確実にチェック



効率よく書棚の整理を行います

特別整理期間ってなに？
6月16日から7月1日までお休みします

図書館をよりよい状態に維持するため、館内のすべての図書や視聴覚資料のCD・DVD・VHSビデオの一点検を行います。

図書や雑誌など1冊1冊のバーコードをPOT（ポータブルターミナル）という機器を使って読み込み、所蔵目録データと突き合わせて点検していきます。この作業で「ここにあるはずなのに、見つからない…」といったことがなくなります。

一点検の初日は、特別整理期間中の作業がスムーズに行えるよう、現在所蔵している約17万冊のすべての資料が決められた場所に収まるよう整頓します。2日目からはPOTを使い、バーコードの読み込み作業に取り掛かり、6日目にはこの1年間で増えた資料で手狭になった書棚の資料を書庫に移動させていきます。また、開館時にはできない施設の点検・補修なども併せて行います。

今回は、図書館のパソコン機器などの入れ替えもあり、例年より長期のお休みとなりますが、たくさんの方に気持ちよく利用してもらうための大切な期間ですので、ご理解ご協力をお願いします。

自己記録更新に挑む

**下妻市内小学校
陸上記録会**



ハトンをつなぐ男子400mリレーの選手たち



自己記録に挑む女子走り高跳びの選手

5月14日、千代川中学校グラウンドを会場に「下妻市小学校陸上記録会」が開催され、市内10校の6年生456名が男女全14種目で、日頃の練習の成果を発揮し記録に挑みました。

選手たちが自己記録を更新しようと精一杯頑張っている姿に、各校の応援席から大きな声援が送られ、会場は熱気に包まれていました。

上位入賞者及び記録は、次のとおりです。(3位まで・敬称略)

男子		女子	
100m	1位 川村 詩音 (大宝小) 13"81 2位 永瀬 歩夢 (宗道小) 14"81 3位 菊山 愛翔 (上妻小) 15"08	100m	1位 初澤 夢空 (総上小) 15"28 2位 溝口 結彩 (下妻小) 15"69 2位 内山 葵 (下妻小) 15"69
1000m	1位 高橋 勇良 (高道祖小) 3'19"82 2位 小川 壺茶 (下妻小) 3'20"39 3位 鈴木 祐大 (宗道小) 3'22"84	800m	1位 川上 優奈 (上妻小) 2'40"95 2位 小竹 美青 (大形小) 2'46"33 3位 蔵内 心李 (下妻小) 2'50"37
80mハードル	1位 長場 颯士 (大宝小) 14"37 2位 糸賀 光 (総上小) 14"94 3位 齊藤 玲椰 (大形小) 14"95	80mハードル	1位 須賀 野乃 (上妻小) 14"46 2位 海老澤美紗季 (騰波ノ江小) 15"77 3位 石澤 里佳 (下妻小) 15"88
走り幅跳び	1位 稲葉 健太 (大形小) 4m14 2位 大島 智貴 (上妻小) 3m92 3位 山口 大河 (下妻小) 3m74	走り幅跳び	1位 山田 綾香 (上妻小) 3m38 2位 古橋 怜音 (上妻小) 3m34 3位 高瀬 桃 (豊加美小) 3m28
走り高跳び	1位 染野 輝 (大形小) 1m27 2位 スガヤマブルノ (大宝小) 1m24 3位 大本 光洋 (下妻小) 1m15 3位 川村 青葉 (下妻小) 1m15 3位 栗山 友綺 (大宝小) 1m15 3位 直江 佑也 (高道祖小) 1m15 3位 中村 壮志 (蚕飼小) 1m15 3位 須藤 翔威 (宗道小) 1m15	走り高跳び	1位 古矢奈都望 (上妻小) 1m19 2位 中田 香美 (宗道小) 1m16 3位 寺田英理子 (総上小) 1m13 3位 外山 夏帆 (宗道小) 1m13
ポールスロー	1位 野村 晃太 (大宝小) 54m33 2位 高橋 舜哉 (豊加美小) 49m75 3位 中村 悠人 (下妻小) 49m45	ポールスロー	1位 石井 亜織 (宗道小) 37m92 2位 栗野 凜香 (騰波ノ江小) 37m20 3位 塚本望実ケリー (上妻小) 36m13
4×100mリレー	1位 大宝小① 59"90 2位 大形小① 1'00"82 3位 高道祖小① 1'03"95	4×100mリレー	1位 上妻小① 1'02"04 2位 下妻小① 1'03"82 3位 騰波ノ江小① 1'03"84

有料広告欄

わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1歳～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【市長公室・広報広聴係 内線1212】までご連絡ください。



石川 さつき・泰誠ちゃん

泰宏・しのぶさんの長女・長男(高道祖)

ブロックで色々な物を作ったり、絵本を読むのが好きなさつきは、元気いっぱい。

散歩をしたり、三輪車に乗るのが大好きで鳥や花を見ると「あー！」と話してくれる泰誠。

二人仲良く、いつも笑顔でいてね。



平間 杏奈ちゃん

太・理奈さんの長女(古沢)

いつも元気で笑顔が素敵な我家のアイドル。最近は、お人形が大好きで「キュー」ってして可愛がっています。

歩くのも上手になってきて、どこまでも行ってしまい、目が離せません。そんな杏奈ちゃんの成長をこれからも家族みんなで楽しみにしています。



齋藤 有悟・健人ちゃん

篤史・直美さんの長男・二男(下妻乙)

おっちょこちょいだけど、心優しいお兄ちゃん。泣き虫なフリして実は何でも知ってる弟。恐竜と戦いごっこが大好きです。

泣き声、笑い声、叫び声！！ドスン、パタン、ガシャーン！！「うるさーい！！」と怒ってしまう事が多いけれど、こんな時間さえもが私達の宝物です。ずーっと仲良しでいてね。

定期便に送られてくる月刊紙の表紙絵(中島潔画)毎号ともほのほのとした明るさ、楽しさが伝わってくる。思わず手にとりたくなってしまう。(ラジオ深夜便)

また、前夜十一時過ぎから始まった「深夜便」午前四時台の「明日への言葉」も捨て難く含蓄のある中味。そしてフィナーレ早朝の音楽にのせて、「今日もすばらしい一日でありますように」というアンカーの声、新しい一日への勇気・希望へとつながり、「ラジオ深夜便」にのめり込んで行く自分を一段と感じている今日この頃です。



「ラジオ深夜便」に魅せられて!!

わたしから あなたへ

さわやか
リレー
vol.89

前回登場の遠藤和男さんからの紹介



程塚 洋さん(下妻乙)

有料広告欄



口頭詩

子どもの純粋な
心のつぶやき



しもむら はるひ

5歳8か月
(大宝幼稚園)

ねえパパ もういいよ
ねえもついいってばあ
だってそうじぎが
おなかいっぱいって
いってるよ

そうじぎ

【解説】
部屋のそうじをして
いる時のことです。そ
うじぎをかけている
と、はるひが声をかけ
てきました。そうじぎ
がいっぱいになると、
赤く光るランプを見付
けておしえてくれました。
採集 父 霜村 成秀

大宝幼稚園

にぎやかな雨の日

クラスみんなでつくる初めての作品。やさしくふりそそぐ雨は、入園して初めて「はさみ」を使って表現しました。



◀はな組(年中)のみなさん

3色のアジサイにはカタツムリやカエルが集まり、雨の日も楽しそうです。



俳句

市民文芸

母の日や白寿の母の記憶力 小竹 善文(五 箇)
国民栄誉賞の師弟の誠五月晴 鈴木 素香(下妻丁)
春の果て江戸の空恋ふ芭蕉像 山本 一步(下妻乙)

短歌

道祖神三々五五に人寄りて 吉原 真子(高道祖)
祈りて帰る宿の道なかな 渡辺 恵美(下妻乙)
ま昼間のカーンと晴れたる空に吹く
風は野獣のうなり合ふごと
誘はれて猿島坂東バス詣り 小竹 八重子(五 箇)
万蔵院の古記に花舞ふ 小林 美智雄(唐 崎)
折れし枝も支へによりて蘇へる
梅の古木の生命愛しむ 坂井 勝美(五 箇)
明日を待つ鏡のような大代田
T P P の雲は灰色 飯村 八重子(半 谷)
風なきに震へて咲ける片栗は
悩める吾に声かけるごと 伊東 豊乃(加 養)
風に舞い地面に転がる白き花
どうだんつつじ散りて庭染む 稲葉 節子(加 養)
雪深き会津の里の温泉は
一昨日までは猛吹雪とか聞く 神郡 亜佐(高道祖)
野の道の弥生の筑波に真向へば
麓に伸びゆく麦の畝筋

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

日時 7月12日(金)午後1時30分～3時30分
場所 千代川公民館 1階 小会議室
日時 7月19日(金)午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 1階 和室
問合せ 市長公室 ☎内線1212

◆人権相談(困りごと)

日時 7月26日(金)午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 2階 小会議室
問合せ 人権推進室 ☎内線1583

◆こころの健康相談

日時 7月10・24日(水)午後1時～4時(予約制)
場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
問合せ 福祉課 ☎内線1573

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)
午前9時～12時 午後1時～4時30分
日曜日(7日・28日)
午前9時～12時
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
問合せ 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談
日時 7月4日(木)午後5時30分～7時30分
・休日納税相談
日時 7月28日(日)午前8時30分～午後5時
場所 市役所本庁舎 1階 収納課
問合せ 収納課 ☎内線1363～1366

◆心配ごと相談

日時 7月16日(火)受付 午後1時30分～3時
場所 市役所第二庁舎 3階 大会議室
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

◆法律相談

日時 7月9・23日(火)
午後1時30分～3時30分
※事前に予約が必要です(当日不可)
場所 9日 下妻公民館 2階 学習室
23日 市役所第二庁舎 3階 大会議室
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

6月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,935人 (-24)	(-257)
男	21,979人 (-4)	(-104)
女	21,956人 (-20)	(-153)
世帯数	15,030世帯 (+7)	(+175)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 7月1日～7月31日

1	月		小 西南
2	火	元気アップ教室(9:30～10:00)	小 西南
3	水		小 西南
4	木	遊びの広場(10:00～10:30) すくすく相談(13:30～)	小 西南
5	金	びよびよ教室(10:00～10:30) 5か月児健診(13:15～13:30)	小 古河
6	土		小 西南
7	日	☎ 下條整形外科	小 西南
8	月		小 西南
9	火	2歳児歯科健診(13:15～13:30)	小 西南
10	水		小 西南
11	木	カミカミ離乳食教室(13:15～13:30)	小 西南
12	金		小 古河
13	土		小 西南
14	日	☎ 古橋医院	小 友愛
15	月	☎ 菊山胃腸科外科医院	小 西南
16	火		小 西南
17	水		小 友愛
18	木	キッズくらぶ(親子リトミック)(10:00～10:30) 1歳6か月児健診(13:15～13:30)	小 西南
19	金	3歳児健診(13:15～13:30)	小 古河
20	土		小 西南
21	日	☎ とやまクリニック	小 西南
22	月		小 西南
23	火		小 西南
24	水	後期マタニティクラス(13:15～13:30) ママサロン(13:30～15:30)	小 西南
25	木	胃がん検診 千代川保健センター(7:00～10:30 予約者のみ) すくすく相談(13:30～)	小 西南
26	金	胃がん検診 下妻保健センター(7:00～10:30 予約者のみ)	小 古河
27	土		小 西南
28	日	☎ 平間病院	小 友愛
29	月		小 西南
30	火		小 西南
31	水		小 西南

☎ 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

下條整形外科 ☎43-3666 とやまクリニック ☎30-5010
古橋医院 ☎44-2792 平間病院 ☎43-5100
菊山胃腸科外科医院 ☎44-2014

🕒 夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

🏠 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時
日曜・祝日:午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。
受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190)☎0280-87-8111
・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707)☎0280-97-3000
・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150)☎0280-23-7111

マナーを **守** ってステキな公園に

四季を通じて楽しめる「砂沼広域公園」は、多くの市民や観光客が利用し、子どもから大人まで交流や憩いの場として、市民全体が必要とする公共の空間となっています。しかし、利用者のマナーが悪いと他の利用者に不快感を与えてしまうことになります。よりよい公園にするためには、皆さん一人ひとりの協力が必要です。砂沼広域公園に限らず、他の公園でもマナーやルールを守って、誰もが気持ちよく利用できる公園にしましょう。

1 公園マナー 公園はゴミ捨て場ではありません

空き缶やペットボトル、弁当を食べた後の容器、タバコの吸殻が、どうして公園にあるのでしょうか。ポイ捨ては公園をきれいに清掃している方々の思いを踏みにじる行為です。市内の公園には基本的にゴミ箱を設置していません。自分で出したゴミは自分で持ち帰り、公園をきれいに利用しましょう。



2 公園マナー ペットの散歩にもルールがあります

公園を利用する人の中には、犬や猫などペット好きな人もいれば、苦手な人もいます。観桜苑内にある芝生広場ではペットの連れ込みを禁止しています。ペット同伴での散歩の際はきちんとリードをつないで、フンを持ち帰る道具を必ず持ち、飼い主が責任を持ってフンを持ち帰りましょう。



3 公園マナー 誰もが安全で快適に利用できる空間に

子どもから大人まで利用する公園では、ゴルフや野球などの球技はあぶないのでやめましょう。もし、長時間、公園や広場を占有利用する場合は公園管理者の許可が必要です。また、花火やたき火などの火気の使用、禁止区域での釣りは厳禁です。その場に釣り糸や釣り針を捨てないで必ず持ち帰りましょう。



「公園サポーター」を募集しています

賑わいのある公園づくりを推進するため、「茨城県公園サポーター制度」を実施しています。砂沼広域公園等の県営都市公園のボランティア活動に興味をお持ちの方のご参加をお待ちしております。

▼参加対象 県営都市公園の環境美化活動にご協力いただける5名以上の団体で、概ね月1回以上の活動が可能な団体

▼活動内容
・種まきから草取りまでの花壇づくり
・ウォーキングによる巡視・通報や清掃・ゴミ拾い等

▼活動支援
・活動団体に「公園サポーター認定証」を交付
・ボランティア傷害保険の加入
・活動に必要な用具類の貸与等の支援

URL: <http://www.koen.pref.ibaraki.jp/supporter/index.html>

申込み・問い合わせ 市都市整備課 内線1722
常総工事事務所道路河川整備課 電話0297-42-2604

有料広告欄